ファシリテーター養成研修　【認定試験概要】

■試験の概要

　　ファシリテーターとして、基本的な知識と技能を習得していることを判定します。

　　認定試験には、別途11,000円が必要です。

・筆記試験（30分）

・実技試験（10分）

ファシリテーターとして対応が必要であると考えられる場面（ミーテイングや会議など）のシナリオを事前にご準備ください。デモンストレーションの中でシチュエーションを提示します。その中でロールプレイングをしていただくことで、認定スキルが身についていることを審査します。

　＊各自準備したシナリオ（プログラム）にて実施

　　実演シナリオ（プログラム）の目的、目標、流れ、時間配分、役割も明確に記入ください。

　　提出いただいた内容を説明後、下記シチュエーションに対して適切な対応をとってください。

（シチュエーション例）＊他に当日出題となります。

　・参加者から意見が出ない状況

　・１つの意見が出たが、他の参加者が「同じです」「特にありません」という意見しかない状況

　・ネガティブなイメージしかない意見が続く状況

　・1人の話が長く、横道に外れ話を続けている状況

■認定方法

＜認定者＞

　(株)北国販社人材教育研究所　ファシリテーター講師

＜認定基準＞

　（筆記）100点満点中80点が合格

　（実技）100点満点中70点が合格

　合格の場合、一般社団法人日本人材育成支援機構認定ファシリテーターとして認定証を発行いたします。

＜不合格の場合＞

　　必要なスキルを身につけていただき、再度認定試験が必要です。

　　ただし、実技または筆記のどちらかの合格点に達している方は、1年以内の再受験の場合はその部分は

　　免除されます。（2回目以降、認定試験料5,500円）

■合否結果

　　試験実施後、10日程度で郵送またはメールにて通知いたします。

【お問合せ】

(株)北国販社人材教育研究所

[matsuda@aqua-consul.co.jp](mailto:matsuda@aqua-consul.co.jp)